

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



イグス「igus:bike」初号機100台を生産開始

廃プラスチック製サステナブル自転車「igus:bike」 廃プラスチック材(リサイクル材)使用比率50% 生産能力を強化、ドイツに自社生産工場建設中

循環型社会に向け リサイクル材使用

イグス(本社：ドイツ)は、オランダの開発パートナー・MTRL社と共に、一般顧客向けのプラスチック製自転車「igus:bike(イグスバイク)」初期ロット100台生産を開始した。

また、今後「igus:bike」の生産能力を2年間で1万台に引き上げるべく、現在ドイツ・ケルンで本格的な生産工場を建設している。

現在日本ではigus:bikeを販売しておらず、発売時期も未定だが、すでに一部の愛好家の間では“注目ブランド”として話題になっている。

サステナブルな 「igus:bike」

「igus:bike」は、3年半の開発期間を経て完成した、92%がプラスチックの自転車。本自転車は、イグスとオランダのMTRL社が開発する、廃プラスチック材を使用したサステナブルなプラスチック製の自転車で、長持ちすると同時に潤滑剤を使うメンテナンスが不要で、屋外使用での腐食や汚れに強い耐性を発揮する。

「igus:bike」は、長い開発期間の中で、試作段階で金属だったシートポストやブレーキバーなどの部品をプラスチックで製造。現行版では全体の92%がプラスチック製となった。初号機の重量は約17kg、価格は約1,200ユーロ(195,855円、3/29現在)となる。

予約注文殺到 1,200人から予約

イグスのCEOであるフランク・ブラー

ゼ氏が大量の廃棄プラスチックを使用して自転車を製造するサステナブルプロジェクトを立ち上げてから3年半が経過。現在イグスでは顧客の手に渡る最初のigus:bike100台の生産を開始している。

igus:bikeは、約1200名分の予約注文があり、本製品の公道走行の許可が得られ次第、順次購入者へ届ける計画。

また、イグスでは予約したユーザーの待機時間を短縮するため、現在、自社工場に2年間で1万台の自転車製造を見込む生産ラインを建設中で、完成後はスピーディーな供給体制が可能になる。

現行版 igus:bike

現行版の「igus:bike」はリサイクル材の使用比率50%。循環型社会に向けさらに高比率を目指す「igus:bike」現行版では、以下の機能面も改良されている。

- 機能面の改良点
- カーブしやすいよう、ハンドルバーのステアリング角度を拡大。
- ペダルを漕がずに車輪が回転できるよう、駆動系にフリーホイールを採用。
- 無潤滑でよりスムーズに車輪が回転するよう、ホイールハブ部分に耐摩耗性を高めたxiros®(クシロス)製ボールベアリングを採用。
- 安全に駐輪できるようダブルレッグスタンドを採用。

また、igus:bikeには、シャンプーボトルや漁網など回収された廃棄プラスチックを使用しているが、そのようなリサイクル素材の使用比率を50%まで高めた。

イグスは今後、リサイクル素材の比



率を75%に、そして長期的には100%にできるよう、引き続き研究開発を継続していく。

サステナブル ビジョン実現へ

イグスとMTRL社は、リサイクル素材の比率を高めた「igus:bike」の普及が、プラスチックの廃棄を循環に転換させる両社のサステナブルビジョン実現への大きな一歩と考えている。

なお、日本国内では、2024年6月に東京ビッグサイトで開催される「M-Tech東京(機械要素技術展)」に「igus:bike」の展示を予定している。

イグスについて

イグス(本社：ドイツ)は、様々な産業機械や製品の可動部分に使われるエンジニアリングプラスチック製品の開発・製造・販売を行うグローバル企業。プラスチックを開発・成形する確かな技術で、plastics for longer life®(↑寿命を延ばしてコストを下げる↓)を

目標に、世界中の顧客にイノベーションと安全性を提供する。

同社は1946の創業以来、無潤滑高機能プラスチックを使用したケーブル保護管、可動ケーブル、樹脂ベアリングにおいて世界のマーケットをリードしており、近年はローコストオートメーションロボット、3Dプリント製品、インダストリー4.0向けの予知保全システム・スマートプラスチックなど、様々な製品を開発し事業ポートフォリオを拡大している。

現在、世界80以上の国と地域の企業が製品・サービスを採用しており、2022年の売上高は9億6,100万ユーロ(約1500億円)を達成した。

また、環境投資施策として、ドイツでは使用済みプラスチックのリサイクルプログラムや、プラスチックごみをオイルに還元するプロジェクトのサポートについても積極的に推進している。

日本国内におけるイグス製品の詳細に関する問い合わせは下記まで。

■イグス株式会社
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1
アルカセントラル 15階
Tel: 03-5819-2030(代表)

(※資料提供：イグス)